

春の法要

えいたいきょうほうよう

永代経法要のご案内

えいたいきょうほうよう
永代経法要とは、今までに亡くなられたすべての方をしのび、
私が永代にわたってお経（教え）を受け取るための法要です。
しんらんしょうにん ほうわ せうりよ ほうよう
親鸞聖人の教えにふれる法話や、たくさんの僧侶による法要、
しょうじんりょうり
精進料理のお昼ごはんをご用意いたします。
どうぞご参詣くださいませ。

2018年（平成30年）

日時：**5月3日**（木・祭）

11時半受付・12時昼食～ ～15:20 解散

場所：真宗大谷派 **存明寺**

講師：海 法龍先生（真宗大谷派長願寺住職）

講題：「終わって、始まる」



しんらん であ てら
親鸞と出会うお寺

しんしゅうおおたにはぞんみょうじ
真宗大谷派存明寺

えいたいきょうほうよう
【永代経法要日程表】

- 司会：山口明雄さん（世話人）
- 11：30 受付
- 12：00 お齋とき
（精進料理のお昼ごはん）
- 12：45 開会・真宗宗歌
挨拶（総代と住職）
門徒感話（熊崎尚登さん）
永代経法要
永代経法話（海法龍先生）
- 15：00 閉会・挨拶（総代）・恩徳讃



講師 海法龍先生
講題 「終わって、始まる」

【海先生からのメッセージ】

親戚の女性が亡くなった。結婚して3年、一歳半の男の子を残して逝ってしまった。夫は葬儀で「妻は33年の尊い生涯でした」と挨拶をした。終わって行った人生、そして残された家族の始まり。33年の生涯の尊さが、死者と生者を結んでいた。

【海先生のプロフィール】

1957年4月熊本県天草生まれ。真宗大谷派長願寺住職。大谷大学、大谷専修学院、宗務所勤務を経て、現在は首都圏教化推進本部員、サンガ編集委員、同朋会館教導。著書に『今、南無阿弥陀仏に生きる』『日めくり法語カレンダー』『凡夫のつぶやき』『僧侶31人のポケット法話集』『大きい字の法話集』など多数。

会費：お布施（おこころざし）です。

※お布施ですので、おいくらでも結構です。



ぞんみょうじ
しんしゅうおおたには
真宗大谷派 存明寺

〒157-0061 東京都世田谷区北烏山 4-15-1

TEL03-3300-5057 FAX03-3300-5880

E-mail : sakai@zonmyoji.jp

http://www.zonmyoji.jp